

特別支援教育関連ニュース

2017年10・11月号 VOL.1,NO2)

日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 発達障害児支援班

● 特別支援教育に関する人材育成研修の後方支援の企画について

特別支援教育関連ニュース No.1でお知らせしました「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会」の土会開催についての詳細情報をご案内いたします。昨年度から実施してきた「特別支援教育での実践に関する情報交換会」を通して、**特別支援教育に携わることのできる作業療法士の育成**は多くの土会の課題であることがわかりました。土会と協会が協力して、この課題の解決に向けて取り組んでいければと考えています。ご検討ください。

1. 概要

協会では「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会」というタイトルで重点課題研修を3年間開催し、研修プログラムの開発、活用資料（配布用、投影用）の整理などを行ってきました。このプログラムと資料を活用して、特別支援教育に関わる研修を開催する土会を募集します。

2. 研修プログラムと講師について

プログラム（案）		所要時間 間予定	講師（例）	
1 日目				
1	オリエンテーション	10分	主催者	事務連絡等
2	特別支援教育と作業療法の関わり～教育現場で作業療法士が行うこと～	60分	協会担当者	
3	日本の特別支援教育の今	90分	都道府県教育委員会	県教委との連携に活用ください
4	日本の教育の制度と内容	90分	教育学系大学教員等	地域の人材を探してください

2 日目				
5	作業療法士が関与可能なモデル	20分	協会担当者	
6	総合的なアセスメント	110分	OT	協会より協力可能
7	学校における作業療法士による支援	30分	OT	協会より協力可能
8	事例を通じた学び（グループワーク含む）	90分	OT	協会より協力可能
9	まとめ（研修のまとめ、今後の展望など）	20分	OT	協会より協力可能

- 研修内容の均質性維持のため講義資料，映写スライドは提供いたしますので，それに沿って講義していただきます。
- プログラム 3 は都道府県の教育委員会に依頼ください。プログラム 3 の資料には新しい情報や県の独自事業について追加してもらって構いません。
- プログラム 4 は学校教育制度に詳しい人材にご依頼ください（たとえば教育大学教員，教育委員会で就学相談を担当している元校長等）。
- OT が講師となっているプログラムは，特別支援教育領域での実績のある OT が適任です。地域で適任者がいたら依頼ください。もし適任者がいない場合には，協会より講師を派遣します。派遣講師と人数は協会に一任いただきます。複数のプログラムを一人の講師が担当することもあります。

3. 経費について

参加費

士会の財源になります。金額は士会の裁量で決めていただいで構いません。ちなみに重点課題研修では 2 日間のプログラム（1 日目 12：30～17：00，2 日目 10：00～15：50）で 8,000 円でした。

講師謝礼

士会の規定に従って士会でご負担下さい。

会議費

講師，スタッフのお弁当は士会でご用意下さい。

旅費

講師，スタッフともに士会で負担下さい。ただし，協会より派遣する講

師については旅費宿泊費のみ協会が負担いたします。

4. 開催準備について

研修資料

すべての映写スライドとスライドの配布資料は協会より提供します。研修内容の均質性維持のため講義はスライドに沿って行ってください。必要な資料の印刷は土会で準備ください。

広報

「特別支援教育関連ニュース」にて各土会に開催案内をいたしますので、ご希望の際には広報書類を提供ください。

懇親会

特別支援教育領域に関心のある会員のネットワーク作りのために懇親会の開催を推奨しています。ご検討ください。

当日スタッフ

会場係、受付、講師対応等の研修会の運営に関しては土会で行ってください。

5. 応募方法

①～⑥を明記のうえ、応募先メールアドレスにメールにてお申し込みください。お問合せ、ご相談等はこちらのアドレスにお願いします。

希望土会が多い場合には地域を考慮して選考させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

- 応募先 ot_seido@jaot.or.jp (協会事務局 制度対策部)
- 応募締切 12月末
- 開催決定 1月末までにご相談ご連絡させていただきます。
- 記載事項
 - ①土会名
 - ②担当者名(所属, 会員番号, 氏名)
 - ③担当者連絡先(電話番号, メールアドレス)
 - ④おおよその研修会開催希望時期(開催希望月を第2希望まで)
 - ⑤協会からの講師協力希望の有無
 - ⑥その他(近隣県との合同開催希望など)

● JDDnet 年次大会のお知らせ

日本発達障害ネットワーク（JDDnet）第 13 回年次大会が開催されます。
JDDnet 副理事長でもある **OT 協会三澤一登常務理事が今大会の大会長**となり、開催に向け準備を進めています。

インクルーシブ教育システムの推進と地域包括ケアシステムの構築に向けて、教育、福祉、政策のそれぞれの視点から見た現状と課題、これからの連携の在り方について議論がなされます。

テーマ：「共生社会の実現に向かって～教育と福祉の連携～」。

日 時：2017 年 12 月 3 日（日）

会 場：東洋大学白山キャンパス（東京都文京区）

<http://www.jaot.or.jp/jddnet20171203>

興味のある方はぜひご参加ください。

次号発行は 12 月を予定しています。